



校訓「明朗 協力 自立」

川 棚 の 風

川棚特別支援学校「校長だより 第3号」 令和7年7月

文責：中村 由美

早くも今日で1学期が終わります。この4か月、慌ただしく過ぎていきましたが、児童生徒たちの学びは着々と身につっており、学びの成果を感じています。特に学校に初めて入学した小1の4名は、新たな環境だけでなく、学習に向かう姿勢を学ぶことから始まりましたが、この1学期で落ち着いて学校生活を送れるようになり、すっかり小学生らしくなりました。他の学年の児童生徒たちも、新しい友達や担任との関係づくりをしながら、行事や学習を重ね、できるようになったことがたくさん増えました。「できないからしない」のではなく、学校は「教材や教具を準備して、できるような状況づくり」をして学ばせています。明日から夏休みになりますが、自宅や施設の中でも、できるようになったことを、発揮してほしいと思います。

のぼりができました！

昨年度から計画をしていた本校ののぼりがついに完成しました。こののぼりは、高等部が校外でバザーを行ったり、清掃活動を行ったりするときの目印にすることのほか、学校で行う行事の時に、来校される方を迎えるために作成しました。デザインは、高等部職員の鶴田明希先生です。スクールマスコットのかわぴーがアクセントとなって、とても素敵なのぼりになりました。現在、玄関前にのぼりを立てています。来校の際は、是非ご覧ください。



高等部3年生「長崎県特別支援学校キャリア検定」(清掃)

7月16日にシーハットおおむらで、県内の知的障害教育校の高3の生徒たちの「キャリア検定」(清掃)が実施されました。種目は「テーブル拭き」「自在ぼうき」「ダスタークロス」の3種目あり、本校生徒は、「自在ぼうき」「ダスタークロス」に参加しました。これまでの学習の成果を十分発揮しながら、自分の目標とする級に向けて取り組みました。緊張しつつも、これまでに身に付けた掃除の技術を、多くの人の前で堂々と発表でき、大変すばらしい姿でした。卒業しても、身に付けた力を発揮できることを期待しています。



中学部「校内実習」

6月9日から13日まで校内実習をし、新聞紙でエコバック作りを行いました。分担して作業を行い、作る数が増えていくと、生徒たちの力量も上がり、上手に作れるようになりました。



小学部「夏休み前集会」

7月11日に「夏休み前集会」をしました。夏休みの生活の中で気を付けることや、自分たちにできる家の手伝いなどを練習してみました。夏休み何の手伝いができるかな？

